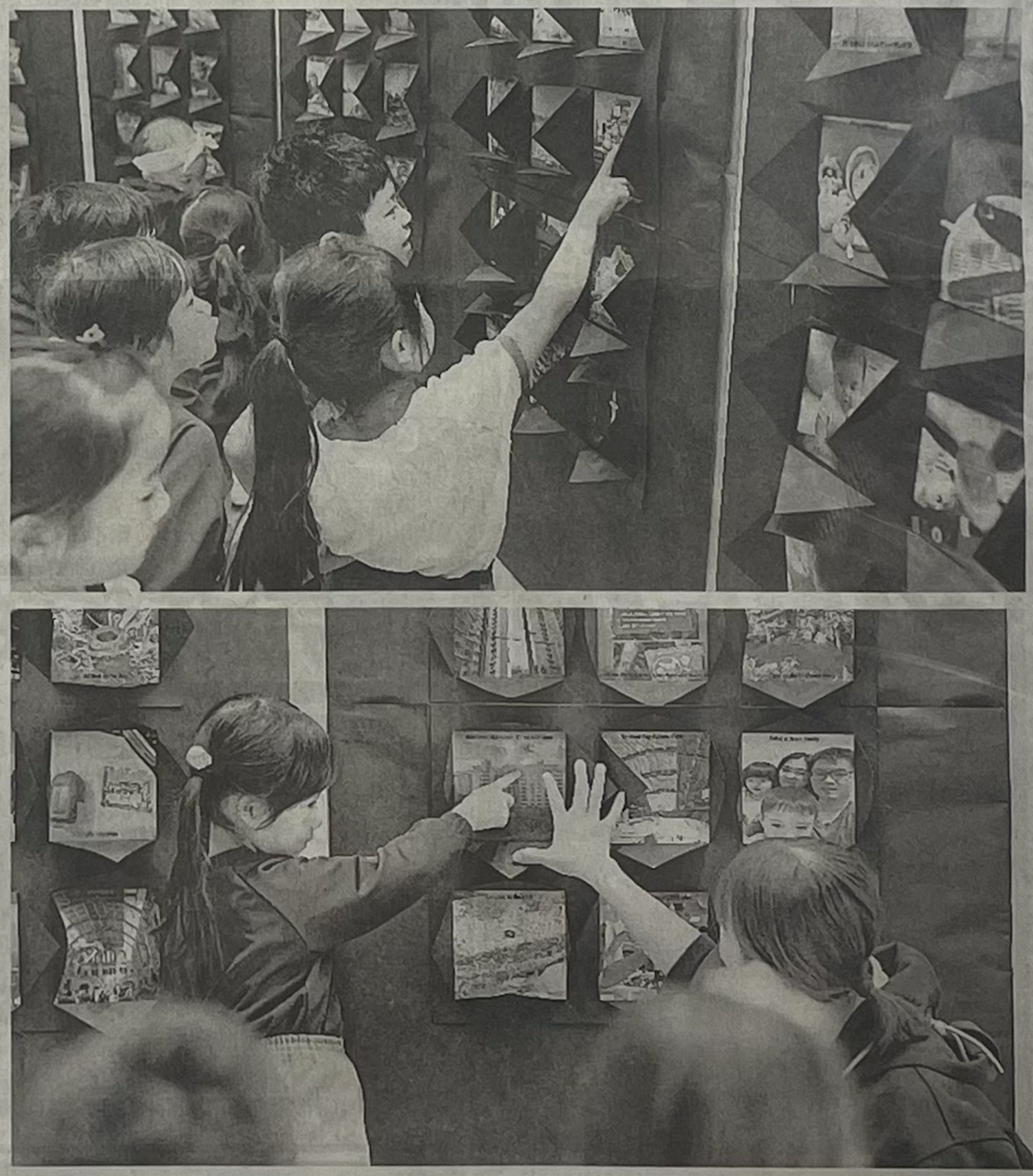
同じところ・違うところ どこかな?

京都幼稚園 写真で異文化交流



日本とシンガポールの園児が撮影した写真を見比べて、異文化への理解を深めようとするイベントが28日、京都幼稚園（東山区）であった。同園の年長児26人が、展示された写真を観賞し、共通点や違いについて考えた。

会場には写真約80枚が並んだ。同園の園児は祇園祭の山鉾、習字で書いた文字などに焦点を当てていた。シンガポールにあるテマセック幼稚園の子どもたちが撮った写真には、マーライオン像、スーパーマーケットの飲み物などがあった。

シンガポールのバスのつり革が写った一枚に、園児たちは「エイみたい」と声を上げた。写真に写された駅のホームドアを見た上田朔さん(5)は「日本と同じ感じだね」と話していた。

両園は昨年1月からビデオレターなどを通して交流してきた。松田美穂教諭(48)は「国同士の同じところを見つけ、違うところを感じ取る。貴重な学びになる」と見守っていた。

（長尾匠真）